

「福島市認定地域クラブ活動指導者」登録制度とは？

福島市で進める「認定地域クラブ活動」の認定要件の中に、「適切な指導の実施体制が確保されていること」という項目があり、福島市教育委員会が定める研修を受講し、福島市教育委員会に登録された指導人材が活動に携わることが必要となります。そのため、認定地域クラブ活動の指導者は、以下の手順を踏んで指導者登録をすることになります。

- 1 福島市教育委員会に指導者登録を申請します。
- 2 指定された研修（研修動画の視聴）を受講していただきます。
- 3 研修動画の視聴後、理解度テストに合格した場合に「福島市認定地域クラブ活動指導者」として登録（最長4年）となります。



【研修テーマの内容】

①	指導者の役割と心構え	⑧	学校と地域の連携
②	スポーツ・文化芸術活動の意義と仲間の大切さ	⑨	保護者等への対応
③	安全管理のための活動計画立案と施設・用具の管理	⑩	IT・デジタル技術の活用
④	主体的な態度を育む目標の設定、評価やフィードバック	⑪	女子生徒の健康課題への配慮
⑤	コンプライアンスの徹底、体罰ハラスメント及び不適切行為の根絶	⑫	障がいのある生徒等への配慮と工夫
⑥	救急措置・事故対応	⑬	生徒に対する安全・外傷（障害）予防に関する知識と技能の指導
⑦	中学生時期の心身の発育発達	⑭	生徒同士の暴言・暴力・いじめ等の防止

※ 中学校（義務教育学校後期課程）で過去5年以内に勤務実績があり、かつ部活動指導経験が1年以上ある方や、日本スポーツ協会（JSP0）公認スポーツ指導者資格保有者は、**研修の全部または一部を免除**します。（詳しくは「[福島市認定地域クラブ活動指導登録制度](#)」をご参照ください。



どうなる？福島市の部活動地域展開 Part1（生徒編）

今後、「福島市地域クラブ活動運営統括サポートセンターポータルサイト」等を参考にしながら、子どもたちが一人一人のニーズに合わせて「**休日の過ごし方を自由に選べる**」ように進めます。生徒の活動例は以下のようになります。

- ① スポーツや文化芸術等の認定地域クラブでの活動
- ② 一般の地域クラブ（民間企業のスポーツクラブ等）での活動
- ③ 社会スポーツ・社会教育団体（スポーツ少年団や学習センター等）での活動
- ④ ボランティア団体での活動
- ⑤ 塾での学習や趣味等、その他家庭行事等の時間
- ⑥ その他（家族や友人と過ごす・心身をじっくり休める時間も含む）



休日は「**学校での活動から地域での活動**」へ